

3. 発音記号

アラビア文字はアリフ(ا)を除き、子音を示します。母音を示すためには次のような記号を使います。

(1) 短母音

[—] 母音 a を示す記号(ファトハ/fatha)

ب (ba)

[—] 母音 i を示す記号(カスラ/kasra)

ب (bi)

[—] 母音 u を示す記号(ダamma/damma)

ب (bu)

[—] 母音が見つからないことを示す記号(スクーン/sukūn)

ب (b)

(2) 長母音

[—] (ā) 短母音 a がつく文字の後に、1番目の文字アリフ(ا)を書き足します。

بَا (bā)

[—] (ī) 短母音 i がつく文字の後に、28番目の文字ヤー(ي)を書き足します。

بِي (bī)

斎藤美津子 (自筆)
アラビア語の発音記号 (作成)

[—] (ū) 短母音 u がつく文字の後に、27番目の文字ワーウ(و)を書き足します。

بُو (bū)

*長母音 ā は、[—] (アリフ・マクスーラ) や [—] (短剣アリフ/小さなアリフ) の形をとることもあります。

عَلَى ('alā) ~の上に

هَذَا (hādhā) これは、この

(3) 二重母音

[—] (ay=ai/アイ) 短母音 a の後に母音のつかないヤー(ي)がきたら、二重母音アイになります。

بَيْتِي (bayt-ī=bait-ī/バイティー) 私の家

[—] (aw=au/アウ) 短母音 a の後に母音のつかないワーウ(و)がきたら、二重母音アウになります。

ثَوْبِي (thawb-ī=thaub-ī/サウビー) 私の服

(4) その他の記号

a) シャツダ [—]

同じ子音が連続し、間に母音が入らないとき(アラビア文字の表記では、スクーンのついた文字の後に同じ文字が続くとき)、文字は1つだけ書いて、その上にシャツダ記号をつけます。シャツダは常に文字の上にかきます。

子音が m, n, w, y である場合を除き、促音「ツ」で発音します。

عَلَّمَ → عَلَّمَ	(‘allama/アッラマ)	彼は教えた
ثُمَّ → ثُمَّ	(thumma/スンマ)	それから
صَوَّرَ → صَوَّرَ	(ṣawwara/サウワラ)	彼は写真を撮った
هَيَّا → هَيَّا	(hayyā/ハイヤー)	さあ(行きましょう)

シャッダ記号に母音 i を示す記号(カスラ)をつけ加える場合、カスラは通常どおり文字の下に書いてもよいし、文字の上、シャッダの下に書いてもよいです。

غَنَّ → غَنَّ または غَنَّ (ghanni/ガンニ) 歌いなさい

b) タンウィーン

名詞や形容詞等の語尾に n という音がつくことをタンウィーンといい、不定形(非限定)であることを示します。

[—] または [—] [—] (un) 不定形主格

كِتَابٌ (kitābun) 本は

[—] (in) 不定形所有格

كِتَابٍ (kitābin) 本の

[—] (an) 不定形対格

كِتَابًا (kitāban) 本を

* 不定形対格を示す an には、語尾が ة、َاء、َى、ْ である場合を除き、1 番目の文字アリフ(ا)が付加されます。

4. ハムザ ء

2種類のハムザがあります。ハムザトルカトウとハムザトルワスルです。

(1) ハムザトルカトウ

語頭では、アリフ(ا)を台にします。ハムザの母音が i のときは、ハムザをアリフの下に書きます。

أَبٌ	(‘abun)	父
أُمٌّ	(‘ummun)	母
إِنْسَانٌ	(‘insānun)	人間

語中・語尾では、単独で書くか、アリフ(ا)、ワーウ(و)、ヤー(ي)のいずれかを台にとります。ヤーがハムザの台になるときは、下の2つの点を書きません。今のところは深く思い悩まずに、出てきた形をそのまま覚えて下さい。

مَسْأَلَةٌ	(mas’alatun)	問題
مَسْئُولٌ	(mas’ūlun)	責任者
طَائِرَةٌ	(ṭā’iratun)	飛行機
بَيْتٌ	(bi’run)	井戸
قَارِئٌ	(qāri’un)	読者、コーラン読誦者
بِنَاءٌ	(binā’un)	建物

أَ や أَأ は آ と書き、ā と発音します。آ はマッダといいます。

الْقُرْآنُ	(al-qur’ānu)	コーラン
مِرْآةٌ	(mir’ātun)	鏡

(2) ハムザトルワスル

特定の語の語頭にしか用いられません。文頭では発音しますが、前の語に続くときは発音が省略されます。ハムザトルワスルのハムザは通常、書きません。

a) 定冠詞 **الـ** (al) の **أـ** (a)

الْوَلَدُ (al-waladu) その少年

الْبِنْتُ (al-bintu) その少女

b) その他

إِسْمٌ (ismun) 名前

إِبْنٌ (ibnun) 息子

امْرَأَةٌ (imra'atun) 女

أَدْرُسُ (udrus) 勉強しなさい

発音省略を示すには、ワスラ記号 [**و**] をつけます (**أ**) 。

كِتَابُ الْوَلَدِ (kitābu al-waladi → kitābu l-waladi) その少年の本

الْوَلَدُ وَالْبِنْتُ (al-waladu wa al-bintu → al-waladu wa l-bintu) その少年と少女

وَأَدْرُسُ (wa udrus → wa drus) そして勉強しなさい

* **و** (wa) 「と」「そして」のように1文字の語は、次の語と一緒に書きます。

冠詞

月
qamarun - al-qamaru



قَمَرٌ - الْقَمَرُ

太陽
shamsun - ash-shamsu



شَمْسٌ - الشَّمْسُ

(1) アラビア語には不定冠詞というものはありません。不定形(非限定)には、語尾に **n** という音がつきます。これをタンウィーンといいます。

本(不特定) (kitābun)



كِتَابٌ

家(不特定) (baytun)



بَيْتٌ

(2) 定冠詞は **الـ** (al) です。定冠詞がつくと、語尾の **n** は失われます。

本(特定) (al-kitābu)

الْكِتَابُ

家(特定) (al-baytu)

الْبَيْتُ

定冠詞 **الـ** (al) に続けると発音しにくい語があります。それは次の文字で始まる語です。

ت ذ ر ز س ش ص ض ط ظ ل ن

この14文字は太陽文字と呼ばれます(他は月文字です)。太陽文字で始まる語に定冠詞がつくときは、「アッ」と促音で発音し、**الـ** と書きます。

医者(不特定) (ṭabībun)



طَبِيبٌ

医者(特定) (aṭ-ṭabību/アッタビーブ)

الطَّيِّبُ